

現地レポート／ 荻 芳郎 (物理科学研究科 宇宙科学専攻)

派遣先: ヴァージニア、米国

海外派遣先機関名: Virginia Polytechnic Institute and State University (通称 Virginia Tech)

派遣期間: 2006 年 9 月 4 日～2006 年 11 月 24 日

2006 年 10 月 11 日 報告分

授業・研究の進捗状況

(授業の登録の有無／無。有の場合: 単位)

人工衛星向けに開発中のアンテナ構造物について、特に衛星本体の姿勢との連成解析を行うため、関連研究が多くなされている Virginia Tech にて研究活動を行うこととした。派遣先研究室 CIMSS (Center for Intelligent Material Systems and Structures) の受入教官である Dr. Inman とは 9 月 4 日に打ち合わせを行い、9 月は主に文献調査を行った。9 月 29 日に研究室ゼミを実施したが、その時には自己紹介程度で終わり、研究内容の発表は行っていない。



- 学内風景 -



- 研究所外観 -

生活関連状況

滞在先の Blacksburg は Virginia Tech を中心とした小さな町であり、治安はかなり良い。大学から徒歩 10 分程度のところにある滞在先のアパートは、考えるもの全てが備わっていて、また家主が非常に親切にしてくれたおかげで、生活のセットアップはすぐにできた。食事については、安くはないが学内で済ますこともできるし、近くの大型スーパーで食材を購入し自炊することもできる。研究以外の時間では、potluck (各自が料理を持ち寄るパーティー) やブルーベリー狩り、カントリーミュージック (演奏者として) を体験した。



- フットボールチーム Hokie のマスコット
(応援の仕方半端ではない) -



- アパート外観 -

その他報告すべき事項

結果的には親切な家主にめぐりあえたが、滞在先を探すのに苦労した。まず大学の寮には受け入れてもらえず、ハウスシェアを募集している人にも全て断られた。いずれも年契約であることが主な理由である。